

第2回/オンライン

強みワーク(価値観の言語化)、ヒアリング練習

授業全体の目的

- ・他者への興味をよせ、傾聴・問い立てができるようになる。
- ・自分自身に興味関心を寄せ、内省した上で、大切にしているものに気がつき、自分自身の軸を見つける
- ・そのことに他者からの承認を得て、自信につなげる。

終了後の学生のイメージ

- ・自分自身を内省し強みを具体的に表現できる。他者への関心が増し、傾聴できる。
- ・自身が持てる

進行の詳細

時間	内容の詳細	備考・留意点他	資料
【10分】	前回振り返りなど導入		
【70分】	自分の価値観・軸は・強みは？ ～ヒアリングの手法を学ぼう～ (3～10) ーヒアリングの目的とポイント ・ヒアリングの目的：自分の10年後のなりたい姿に向けて情報を収集すること。 ・この講座の中で、ヒアリングの対象として社会人ゲスト・実習家庭へのヒアリングがある。 ・短い時間で聴き込むため、事前準備をしっかりと準備しておくことが大切。 ・インタビューの極意 「なんで？」を解消すること	3人/チーム ワークシート記入 目標を設定。 質問の方法は講師がデモンストレーションを実施するとイメージがしやすい。(20スライド) 誰から発表するかは事前に決めてお	2_3強み ワークシート メッセージカード

<p>知らないこと、わからないことをたくさん聞くようにしよう。</p> <p>—価値観の軸・強みとは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも強みや軸はある。 ・軸とは、これまでの経験で選択してきた行動の判断基準である。 ・強みは、人とは違う素敵な点。 ・軸や強みは一人では見つけにくい。 <p>仲間とワークをしながら明確にしてみよう</p> <p>【強み・軸を見つけるワーク】</p> <p>(11~26)</p> <p>目的…自分の強みに気がつく</p> <p>①強みワークの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴールイメージを持たせるため、メッセージカードを提示 <p>今日のミッションは、グループメンバーにメッセージカードを渡すこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やり方を説明 <p>まず、個人ワークとして、二つの質問の回答をワークシートに記入（記入例も提示）</p> <p>②ワークシートの記入（20分）</p> <p>③シェア（共有1人3分+質問5分）：3人1組（ブレイクアウトルームにて3人でシェア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入後グループで共有する ・インタビュー形式で質問。興味関心の向け方は、相手を「変人」だと思って質問をすること 	<p>く</p> <p>インタビュー内容やそこから感じたメンバーの良いところはメモをとるよう促す</p>
---	--

	<p>・質問の深堀の仕方も読み上げて、具体化していく方法を示す。</p> <p>・必ずメモをとるように伝える</p> <p>④メッセージカード記入（5分）</p> <p>メンバーそれぞれに対して、メモを参考にそれぞれの項目に記入</p> <p>⑤メッセージ交換（20分）</p> <p>目的…他者からの承認・肯定感の高まり</p> <p>ブレイクアウトに分かれて、メンバーよりメッセージカードによるフィードバックをもらう</p> <p>ーまとめ</p> <p>強み・軸・価値観が異なるのは当たり前である。</p> <p>ある子が、将来貨物列車の運転手になりたいと話していた。もう一人の子は貨物列車の運転手なんて・・・と思いつながら、なぜそう思うの？と聞くと</p> <p>「貨物列車はほとんど駅に止まることなくスピードを出して走ることができるから楽しそう」と答えた。</p> <p>つまり、自分の価値観を当たり前だと思わずに聞くことが大切</p> <p>一人は自分と違うから、聞いてみるのが大事。そして他の人と違うことは素晴らしいこと、この後のヒアリングで社会人のみなさんの素敵な点を探していこう。</p>		
--	---	--	--

【10分】	ステップアップシート記入 合わせて次回登壇者への質問を記入	ヒアリングシート 作成を宿題とする	
【10分】	次回について		